

（概要）

中央教育審議会答申による「普通科改革」を踏まえ、地域や社会の未来を担うリーダーの育成を図るために、高等学校が立地する地元自治体を中心とする地域社会から得られる様々な分野の知見を学ぶことにより教養を深め、現在及び未来の地域社会が有する課題や魅力に着目した科学的・実践的な学びに重点的に取り組む学科を、本県で初めて新たな普通教育を主とする学科として導入する。

＜令和4年度から改編する高等学校＞

松浦高等学校

（現状）

普通科2学級、商業科1学級

（改編後）

⇒ 地域科学科2学級、商業科1学級



＜特色＞

地域を科学し、未来を拓く教養を身に付けるプログラム

・「地域からの学び」（課題発見・研究テーマ設定力）

持続的な地域との協働学習により、生徒自らが問いを設定し自ら答えを導き出す「深い学び」を実現

・「地域のための学び」（論理的思考力・コミュニケーション力）

3年間の地域課題解決型学習と自らのキャリアデザインの構築により、将来地域を分厚く支えるリーダーを育成  
国内外の生徒との交流や、校外外や市議会等での発表の機会を設け、地域貢献への能動的態度を育成

高校生と課題解決のマッチングを効果的に行うためのコンソーシアムを構築

- ▶ 地域との協働による活動を学校の教育活動に明確化
- ▶ 専門人材の配置等、校内体制の構築
- ▶ 学校と地域をつなぐコーディネーターを指定
- ▶ 将来の地域ビジョン・求める人材像を共有し、地域協働に資する学習カリキュラムを開発 など ※



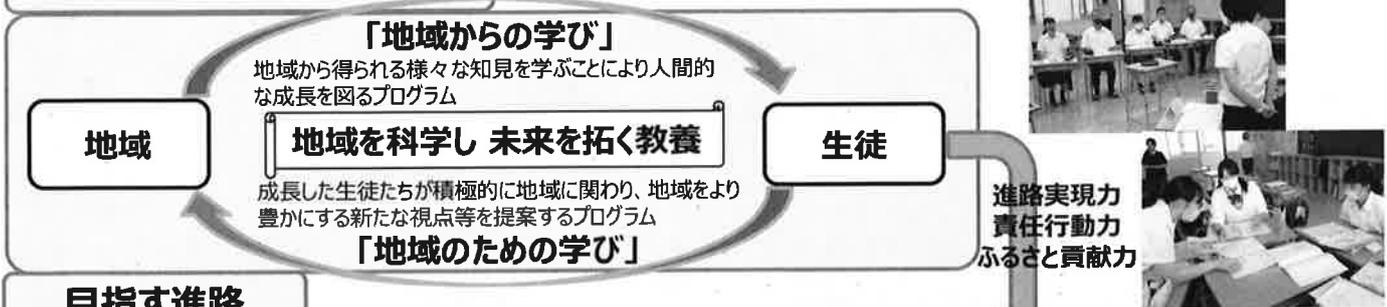
※松浦高等学校は、令和2年度から文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」（地域魅力化型）に指定され、研究開発構想「まっナビ・プロジェクト」に取り組んでいる。

長崎県初の普通科の新しいカタチ！ ※

《従来の普通科との違い》

- ・普通教育に基盤を置きながら、地域社会の諸課題に積極的に関わり、社会の持続的発展に貢献するために必要な資質・能力を育成するための人文社会・自然科学諸分野や領域横断的な学びに重点
- ・各教科において着目する社会的課題や地域社会が有する魅力に関する学びを、学校設定教科・科目に開設

地域科学科の学びのサイクル



目指す進路

地域の未来を担うリーダーの育成（地元就職・Uターン就職）を目指し、幅広い進路希望に対応

- ・国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校への進学
- ・看護、医療系の大学や学校への進学
- ・公務員（県・市役所など）
- ・民間企業への就職（地域や観光、サービスに携わる職業など）

※令和3年1月の中央教育審議会答申を踏まえた令和3年3月の改正省令等により、それまで「普通教育を主とする学科」が普通科のみとされていることについて、「各学校の取組を可視化し、情報発信を強化するため、各設置者の判断により、当該学科の特色・魅力ある教育内容を表現する名称を学科名とすることが可能となった。」

# 文理探究科（仮称）の設置〔大学進学重点学科〕（案）

資料2-1

## （概要）

予測不能な社会の変化に対して、今後新たに生じる課題に主体的に取り組み、他者と協力して解決する力、科学的思考力や国際性を身に付け、ふるさと長崎や世界の未来を拓くリーダーの育成を図るため、新たな大学入試に対応した高い進路目標の実現を目指し、各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な探究型学習に協働的に取り組む専門学科の導入を進める。

## ＜特色＞

- **探究型学習の充実**  
高等教育機関、国際機関、国の機関、企業、NPO法人等と連携・協働し、教科横断的な探究型学習を充実させ、多彩な学問分野を学ぶ大学進学に必要な基盤的学力を育成
- **探究型学習を支える発展的な教科学力の養成**  
より発展的な専門科目や学校設定科目に、主体的・協働的な学びを取り入れ、総合学力の定着による高い進路目標を実現
- **文理探究科独自プログラム等の実施**  
体験的な学びや発表機会を充実させ、幅広い教養や豊かな人間性を持つ、知的総合力を備えたグローバル・リーダーを育成

## ＜令和5年度から改編する高等学校＞（ ）は学級数

長崎北陽台高等学校 普通科(1)、理数科(1)	⇒	文理探究科(2)
佐世保南高等学校 普通科(2)	⇒	文理探究科(2)
島原高等学校 普通科(1)、理数科(1)	⇒	文理探究科(2)
大村高等学校 普通科(1)、数理探究科(1)	⇒	文理探究科(2)
猶興館高等学校 理数科(1)	⇒	文理探究科(1)

1年次（探究活動の基礎定着）

**文理探究科**  
(80名・2学級) ※  
全員共通の教育課程

2・3年次（探究活動の成果活用・発信）

### 理数探究

#### 教科横断的な学び

### 国際探究

主に自然科学分野で自ら発見した課題について、科学的な視点から探究的に学習  
専門教科「理数」の科目を中心により深く学習

主に人文社会科学分野で自ら発見した課題について、グローバルな視点から探究的に学習  
専門教科「英語」等や学校設定科目により深く学習

### 独自プログラム(例)

- 海外研修
- 大学研修
- 課題研究発表
- 各種コンテスト参加
- 合同研究発表会の実施
- 海外の高校・大学との交流など

普通科との共通プログラムに追加

※文理探究科では理数及び国際に関する専門科目の学習や、教科横断的な学習、選択科目による少人数授業等により、大学入試における総合型選抜等、多様な進路希望に対応したきめ細やかな学習活動を行う。なお、猶興館高等学校においては、1年次40名・1学級とし、2年次から進路希望に応じたコースを設定予定。

# 文理探究科（仮称）の設置〔大学進学重点学科〕（案）

資料2-2

## 「深い学び」による高い進路目標の実現！

### 《理数科、普通科との違い》

- ・理数科設置校はこれまでの取組を継承しつつ、高等教育機関等との連携・協働による探究型学習をさらに発展させることなどにより、文系・理系を問わず、多彩な学問分野を学ぶ大学に進学するための基盤的学力を育成
- ・より発展的な専門教科や科目、学校設定科目に主体的・協働的な学びを取り入れ、総合的学力を育成

### 文理探究科の学び

#### 【高度な知識・技能の確実な習得】

- 学習内容をさらに掘り下げ、より発展的な専門教科「理数」「英語」の科目（「理数数学」、「理数化学」、「総合英語」、「エッセイライティング」等）や、学校が独自に設定する科目により、探究型学習を支える高い学力を育成
- 普通科との共通プログラムに加え、探究科独自のプログラムの実施により、高いレベルでの学習や発表の機会を設定



### 文理探究科の目標

文系・理系を問わず、多彩な学問分野を学ぶ大学への進学に必要な基盤的・総合的学力の修得を図り、予測不能な社会の変化に対して、ふるさと長崎や世界の未来を拓くリーダーの育成を目指す